

# パデルビジネス説明資料

～パデルが創り出す  
スポーツの新たな未来～

<http://www.padelasia.jp>

# ご挨拶

この度はパデルビジネス説明資料をダウンロードくださりありがとうございます。

本資料では、パデルの紹介や魅力、マーケットについてまとめております。  
パデルビジネスのプランニングや新規事業の情報収集などにご活用いただければと存じます。

実際の収益状況や事業計画など更に詳しい情報や事業化に向けたご相談が必要な方は  
HPの問い合わせフォームよりお問い合わせください。

<http://www.padelasia.jp/contact/forowner>

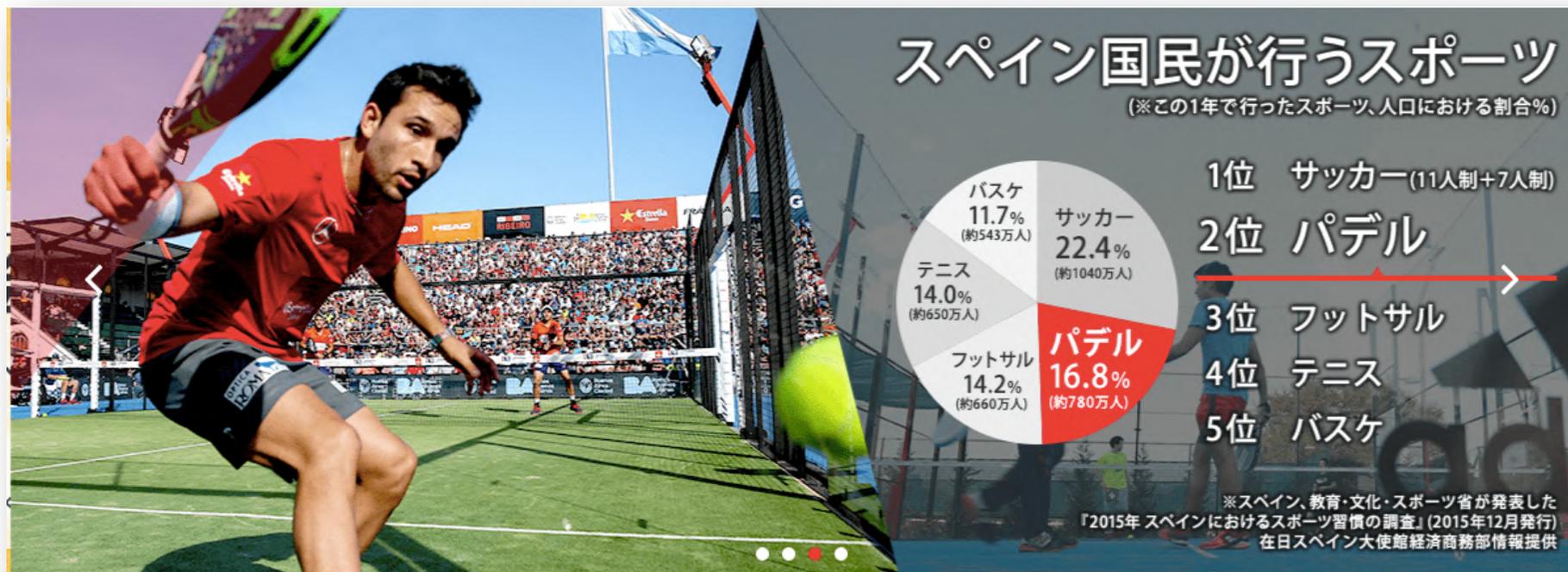
どうぞよろしくお願いいたします。



株式会社Padel Asida  
代表取締役  
玉井 勝善

# パデルとは？

45年前に誕生した『テニス』ベースとしたラケットスポーツ。スペインではサッカーに次ぐ競技人口を持つ国民的なスポーツです。



# パデルのルール？

## 基本ルール

- 基本ルールはほぼテニスと同様でダブルスのみ
- 強化ガラスと金網に囲われたパデル専用コート
- ガラス・金網にワンバウンドしてあたったボールを打ち返すことが可能



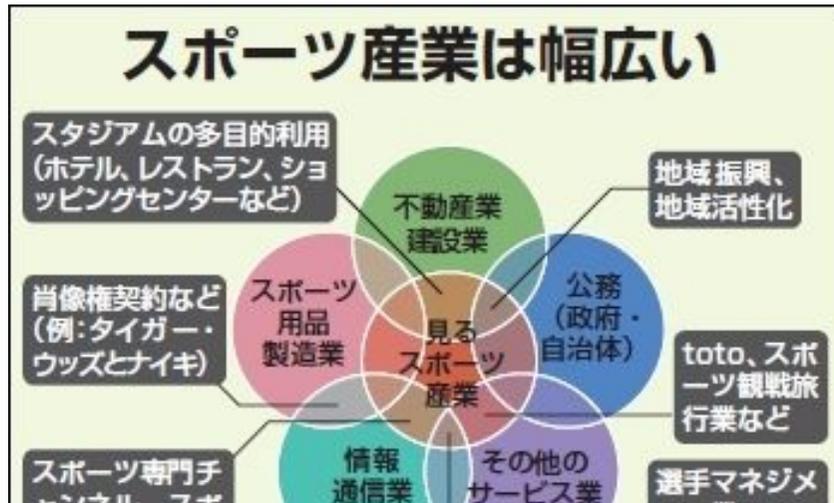
# トッププロの大会映像 パデル紹介映像を ご覧ください。

## World Padel Tour

↓↓トッププロが参戦する国際大会の映像はこちらからご覧ください（約3分）↓↓  
<https://drive.google.com/file/d/1-VC9Lq5ntSIVAI9EGrsVHvBUcaRQaV1f/view?usp=sharing>

↓↓パデル施設の紹介映像をご覧ください（約3分）↓↓  
<https://youtu.be/IpAIukupUTw>

# スポーツ市場の未来



内訳

### 10兆円に迫る国内のスポーツ産業

スポーツ産業の内訳

スポーツ興行 約2100億円	
●プロ野球 約1200億円	●Jリーグ 765億円
●相撲 165億円	

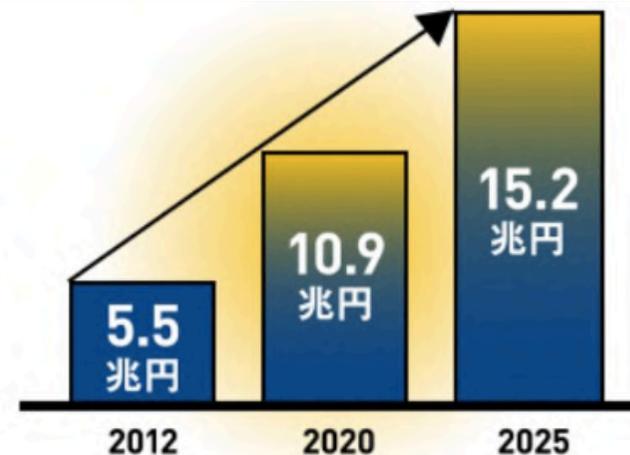
スポーツ用品 2兆0250億円	
ゴルフ 4000億円	登山・キャンプ 1490億円
テニス・卓球・バドミントン 1020億円	釣具・スキューバ 3100億円
野球・ソフトボール 1050億円	スポーツ自転車 1560億円
スキー・スケート 1680億円	スポーツウェア 2490億円
スノーボード	スポーツシューズ 1570億円
	その他 2290億円

スポーツ施設 2兆0710億円	
ゴルフ場・ゴルフ練習場 1兆2760億円	スイミングプール 1540億円
フィットネスクラブ 4160億円	ボウリング場 910億円
	その他 1340億円

## スポーツ産業 = 成長産業

### 2025年、15兆円 スポーツで稼ぐ国へ 日本のスポーツ市場規模予測

出所: スポーツ庁「スポーツ未来開拓会議中間報告」、日本政策投資銀行「2020年を契機としたスポーツ産業の発展可能性および企業によるスポーツ支援」(2015年5月発表)を基に作成



# 拡大が見込める魅力的なマーケット～

## EXPECTED EVOLUTION



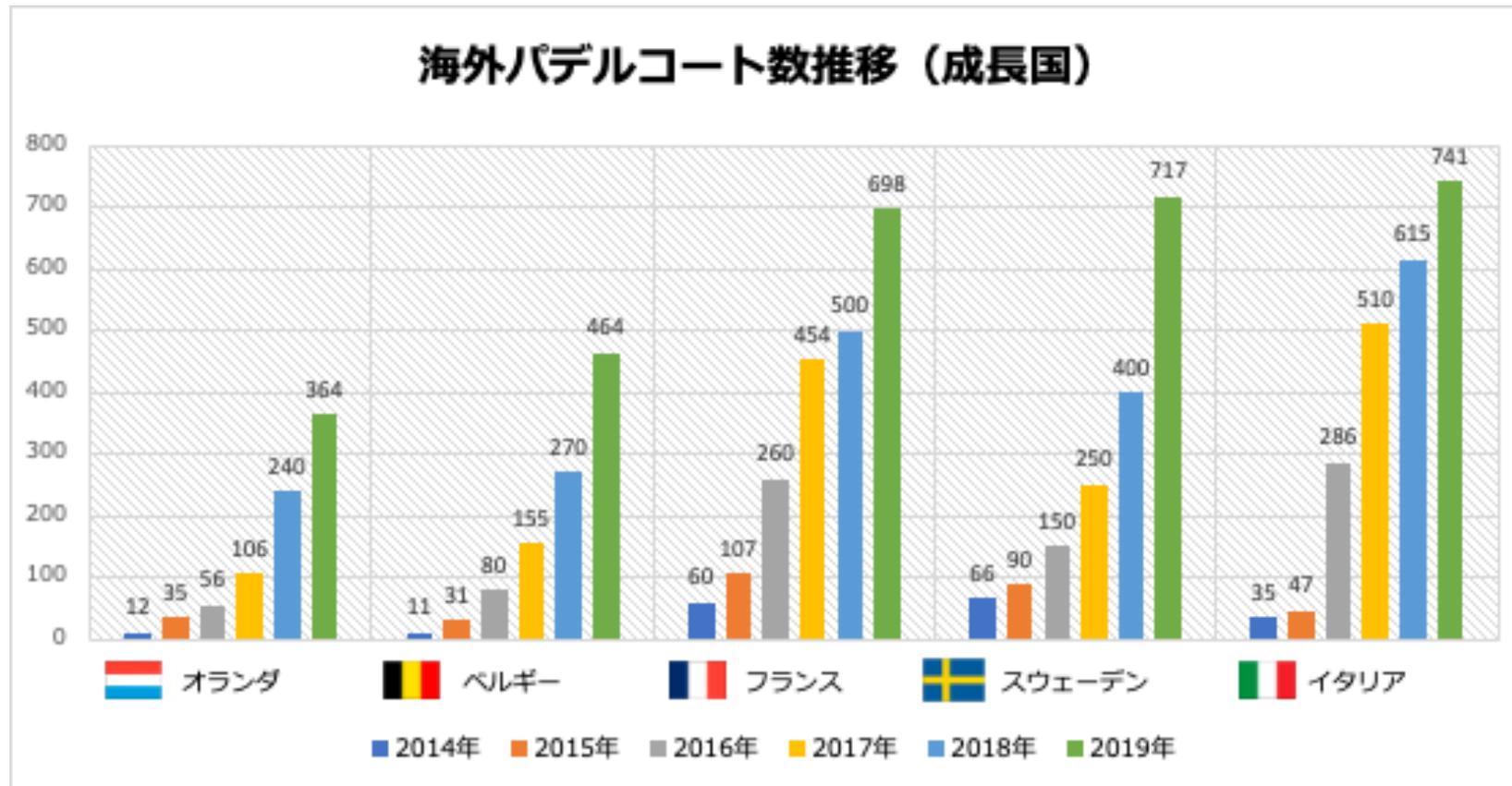
- USA
- Chili
- Uruguay
- Finland
- Belgium
- Italy
- Germany
- Japan
- Argentina
- Greece
- Denmark
- Netherlands
- France
- Portugal
- Brasil
- Mexico
- Norway
- Switzerland
- Sweden
- UK
- Spain

拡大を続けるパデルの世界マーケットと発展途上なアジアマーケット。

**タイムマシンモデル**で日本、そしてアジア諸国へ一気に展開!!

2018年市場規模: 1,600億円 ⇒ **2030年1兆円** (約6倍!) 市場へ

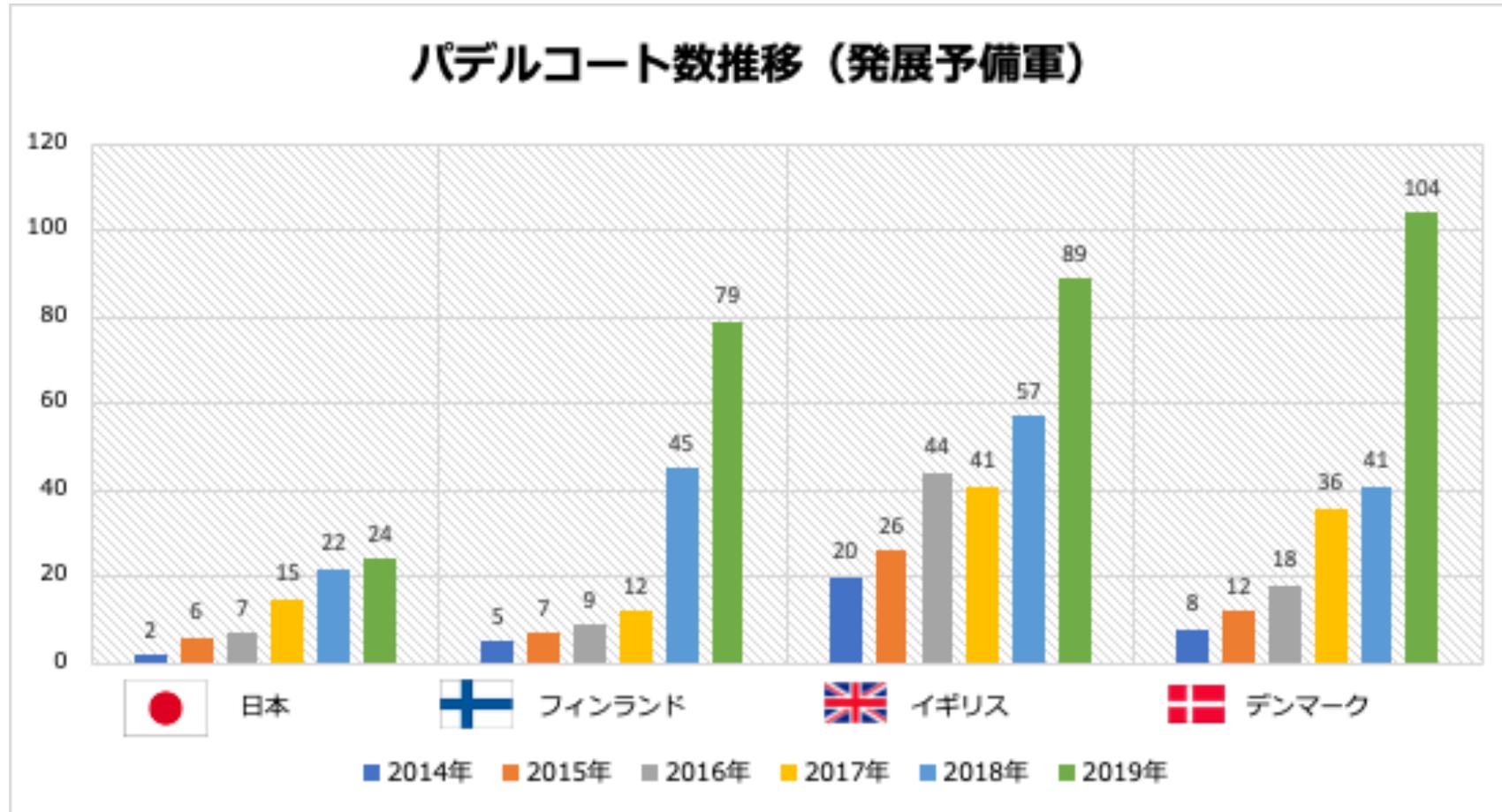
# 主要国のパデルコート数推移（スペインを除く）



各国とも経済状況や国土のサイズなどにかかわらず  
50コートを超すと施設数が飛躍的に増加する！

※:2020年6月時点：スペイン国内は12,000コート

# 発展予備軍国のパデルコート数推移



50コートを突破しマーケット拡大が見込まれている国

# 国内パデル施設一覧



	1)所沢	2)大阪	3)三重	4)奈良	5)京都	6)東京	7)三重	8)千葉	9)東京	10)三重	11)兵庫	12)愛知	13)千葉	14)大阪	15)大阪
開業	2013.10	2014.4	2015.4	2015.8	2016.4	2016.12	2017.12	2018.5	2018.8	2018.12	2019.3	2019.8	2019.12	2020.11	2021.2
運営会社	清立商工	清立商工	Nippon Padel	Lateral	Ysガーデン	Padel Asia	Qサポート	Padel Asia	清立商工	Ariel Padel Club	エスペランサ神戸	Padel Asia	GIRDI NO	清立商工	タディ
施設名	所沢パデルコート	くにじまパデルコート	ソラナパデルスクール	Lateral奈良	パデル京都	PAD EL TOKYO	パデル桑名	パデル&フットサル晴れのち晴れ	パデルワン	Ariel Padel Club	パデル神戸プラス	パデル名古屋	GIRDI NO	パデルワンしんかな	パデル大阪
住所	埼玉県所沢市	大阪府東淀川区	三重県鈴鹿市	奈良市押熊町	京都市左京区	練馬区関町	三重県桑名	千葉県千葉市	東京都品川区	三重県名張市	兵庫県神戸市	愛知県名古屋市中区	千葉県千葉市稲毛区	大阪府堺市新金岡	大阪府大阪市生野区
コート数	3 (1インドア1)	1	1 (インドア1)	1	2	2	2	4 (インドア2)	2	1	1	2	2	3	1 (インドア)
特徴	フットサル併設	テニス施設内	インドア	フットサル併設	パデル単独	テニスクラブ内	パデル単独	パデルフットサルテニス複合	都市型スポーツ複合施設	パデル単特	フットサル併設	商業ビル屋上	テニス併設	商業ビル屋上	フットサル併設
スクール	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	△

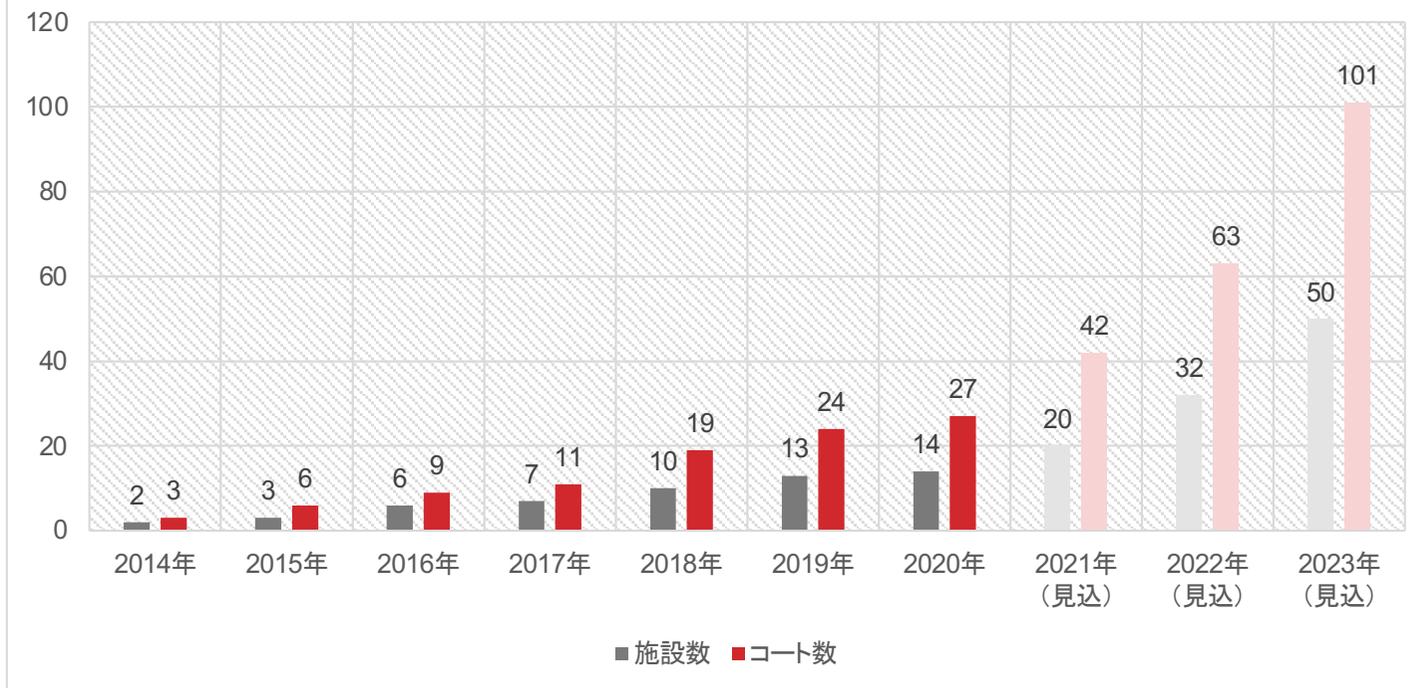
## 15施設 28コート

(パデル単独4施設/他スポーツ併設11施設)

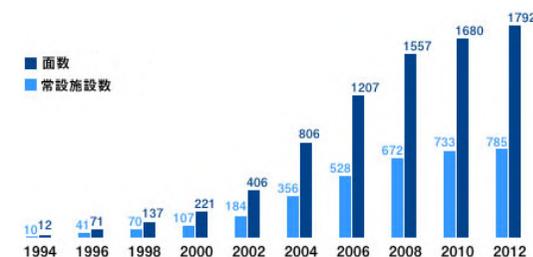
2021年3月現在

# 日本のパデルコート数推移と見込

## 国内パデルコート推移と見込み



## 参考)全国フットサル施設数推移



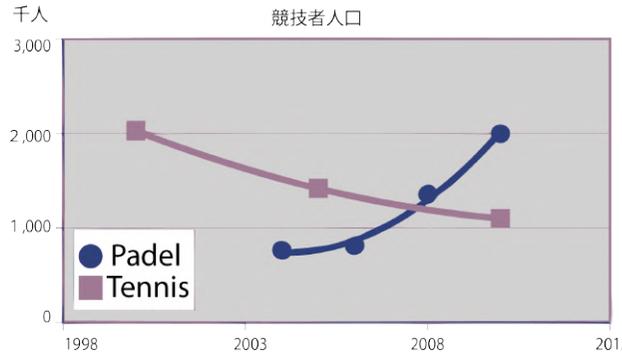
## 2021年42コート/20施設見込み

(前年比155%)

※神奈川県、千葉県、埼玉県、沖縄県、広島県、静岡県にて新規施設オープン予定。

パデルも同様の急成長曲線を描くと予想

局地的ではなく、全世界で急激に広がりを見せている  
他に類を見ないラケットスポーツ!!



10年でパデルがテニスを抜き  
競技人口はテニスの2倍に!

テニス < **パデル**

※メディアスポーツマーケティング社によるデータ スペイン首相省による社会生活基本調査データより



2014年 35コート

2018年 **615**コート

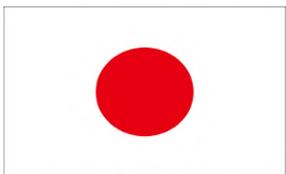
4年で17倍!



2019年 37コート

2020年 **132**コート

1年で3.6倍!



2014年 2コート

2019年 **23**コート

5年で11倍!



2022年 **100**コート超見込



2011年：スポーツ基本法施行

2015年：スポーツ庁発足

国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営むことができる**スポーツ立国の実現**

<<スポーツ市場規模>>  
5.5兆円(2015年)⇒15兆円(2025年)へ

※全国の都道府県で数値目標を設定。東京都の場合。



2018年：スポーツ推進総合計画発表

2024年までに成人のスポーツ実施率を56%→70%へ!!!

「超高齢化社会」「高騰する医療費」「健康で活気ある人生」「健康寿命の延伸」

**このビジョンと課題をパデルが創る未来で  
解決することができるのではないか！**

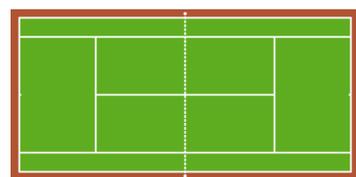
# パデル3つ魅力



(1) 老若男女、誰でも楽しめる。  
対象となるユーザー層が幅広い。



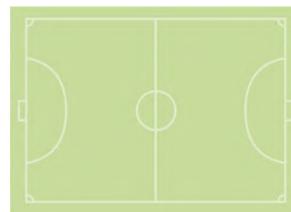
(2) ソーシャルスポーツ  
コミュニティが創りやすい。



テニス 1面



パデル 2面



フットサル 1面

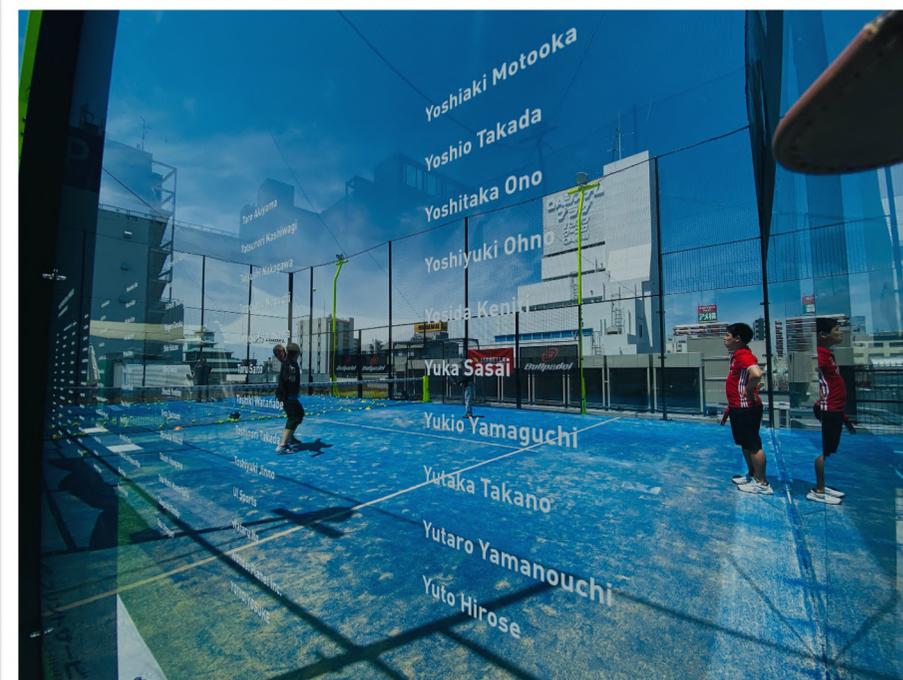


パデル 3面

(3) 少スペースで土地効率が良い。(縦20m×横10m/60坪)

「スポーツとしての魅力 + 事業性 + 社会課題の解決」  
= “今” 価値のある事業

なぜ今なのか？



例) パデル名古屋、オープンから半年で、

- TV : 20番組
- ラジオ/Web雑誌等 : 15メディア
- クラウドファンディング : 215万円/168名の支援

## “地域初パデル” で出店するメリット

- 1)メディア露出によるPR効果が抜群に高い ( 広告価値換算4750万円相当)
- 2)コアユーザーを獲得しやすい

# 主なパデル事業での収入



パデル施設及びスポーツ施設の運営が主な事業。

**PADEL  
TOKYO**

パデル東京(東京初)



晴れのち晴れ(千葉県初、国内最大)



パデル名古屋(愛知初)

事業内容	内容	料金体系
①スクール	グループ、プライベート、ジュニアレッスン	11,200円/月～
②レンタルコート	時間単位でのコート面貸し	4,000円/h～6600円/h
③イベント、大会	BBQ&パデルなど各種イベント、大会運営	2,500円/回～4500円/回
④物販事業	ラケットやウェアなどの輸入販売	3,000円～30,000円
⑤飲食事業	施設に併設。BBQ、パエリアなど	1,200円～4,000円/人
⑥プロデュース	パデル施設の事業プロデュース	100万円～

## 弊社の今後の新たな事業展開

### 【FC事業】

- ・パデル施設の運営サポート
- ・ノウハウ&システム提供
- ・アジア諸国でのFC展開

### 【統合型ITプラットフォーム事業】

- ・施設管理システム
- ・AIマッチング
- ・行動データ分析
- ・他スポーツへの横展開

# パデル事業の優位性～テニス事業との比較～



	テニス	パデル
コートサイズ (1面)	△160坪 (529㎡) ※理想は200坪 (661㎡)	◎60坪 (200㎡) ※テニスコート1面の敷地に パデルコート2面を施設可能
マーケット	◎400万人 (週1:100万人) 但し、現状維持～微増	×15,000人
初期導入コスト	○基礎800万+人工芝800万 =1600万円 (1面分)	○基礎200万+コート700万×2面 =1600万円 (2面分) ※コートはスペインから輸入
オフコートビジネス	△物販事業:市場が成熟している	◎物販事業:マーケットの拡大にあわせてラケット等の物販が見込める  ◎飲食事業:BBQやパエリアなどテニスにない市場の創出
1面あたりの収益性 (屋外コート)	○1面=約160坪～200坪	◎1面=60坪 2面=130坪

# パデル事業の優位性～収益比較～

	横	縦	何㎡	坪換算	1面月間売上	一坪売上
駐車場(時間貸し)	2.50m	5.0m	12.50㎡	3.78坪	¥30,000	¥7,934
フットサルコート	20.0m	40.0m	800.0㎡	242.0坪	¥1,500,000	¥6,198
テニスコート	15.0m	30.0m	450.0㎡	136.13坪	¥2,000,000	¥14,692
パデルコート	10.0m	20.0m	200.0㎡	60.50坪	¥1,000,000	¥16,529

※駐車場サイズ/売上は、場所立地条件により異なります。

※フットサル売上情報は、神奈川県某主要駅近くの施設の金額です。

※テニスコート売上に関しては、クラブ運営主体及びスクール主体により異なります。

※パデルコートは、練馬区「PadelTokyo」の実績に基づきます。

# 会社概要



社名	株式会社Padel Asia(Padel Asia inc.)
所在地	<本社> 東京都千代田区神田佐久間河岸78-3 柴田ビル2F <パデル東京/施設> 東京都練馬区関町南1-4-48 <パデル&フットサル晴れのち晴れ/施設> 千葉県千葉市中央区浜野町840 <パデル名古屋/施設> 愛知県名古屋市中区大須3-10-26 Multina Box 3F
設立	2015年10月1日
取締役	代表取締役:玉井 勝善 / 取締役:木村 公彦 / 取締役:熊木 淳一
資本金	1,750万円(資本準備金 1,650万円) 代表者:30% / ネットフロンティア:28% / 少数株主(15名):42%
事業内容	日本国内及びアジアにおけるPadelの普及とPadel施設の経営及び運営
社員	役員4名・従業員4名・アルバイト3名
運営クラブ	パデル東京 2016年12月3オープン(善福寺公園テニスクラブ内) パデル&フットサル 晴れのち晴れ2018年4月オープン(千葉県中央区浜野駅前) パデル名古屋 2019年8月オープン(愛知県愛知県名古屋市中区大須)
代表者略歴	2001年09月 Web制作・開発・人材派遣を手がける株式会社SORAを創業(26歳) 2015年10月 パデルとの出会いに衝撃を受け、SORAの代表取締役を退任しPadelAsiaを創業 2015年12月 クラウドファンディングを行いスポーツ過去最高額の資金を調達 2016年04月 一般社団法人 日本パデル協会を設立し副会長に就任 2017年11月 国内最大「三菱地所アクセラレーター」で255社の中から優秀賞として採択 2019年09月 「TAKENAKA アクセラレーター」で144社の中から優秀賞として採択

# 代表紹介 ～代表取締役 玉井勝善～



IT会社の経営者時代



2015年5月  
パデルとの  
出会い

パデルで日本を元気に！



『パデルで笑顔を創り、コミュニティを創り、元気な日本を創る』

- という夢を持ち活動している居酒屋とサウナが大好き、松戸育ちで涙腺弱めの45歳。
- 26歳から40歳までIT企業の経営者としてキャリア積む。
- 40歳の春にパデルと出会い、その3ヶ月後にIT企業の社長を退任しPadel Asiaを設立。
- 『これからの人生をパデルに捧げる！』とか、いきなり訳のわからないことに挑戦して人を驚かせたり、直感で感じて即行動、推進力はあるけど守りと感情的なことに弱く、人を巻き込む能力だけはわりと高めで義理人情は大切に教わり育った人間。

## パデルに関する全てのノウハウをもつ 国内唯一の会社です。

(1)パデル普及への圧倒的な情熱

(2)IT活用が得意な集団

(3)国内最多の施設運営プロデュースの実績

(4)スポーツビジネスとしての評価

2017年：三菱地所コーポレートアクセラレータで優秀賞受賞（224社の中から6社）

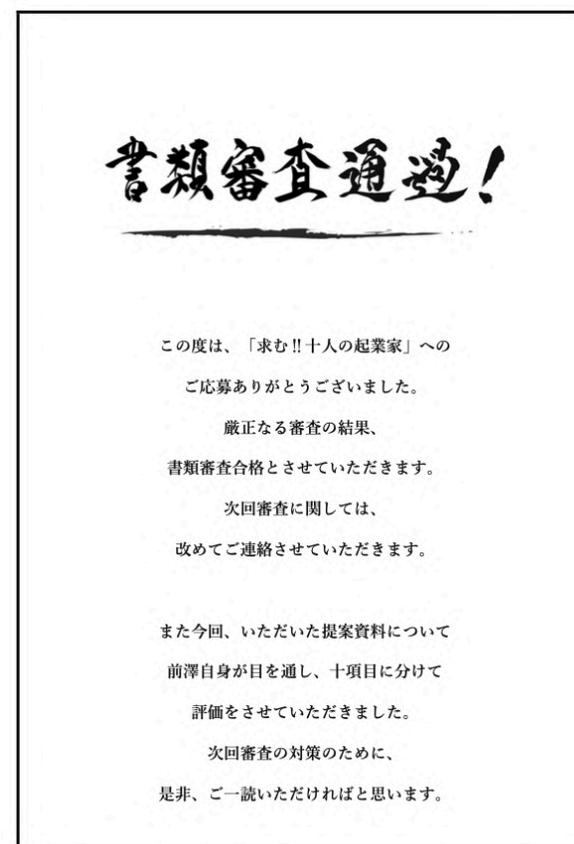
2019年：TAKENAKAアクセラレーターで優秀賞受賞（144社の中から6社）

2020年：Minatomirai21 アクティベーションプログラムで優秀賞受賞



MINATO MIRAI 21  
Activation Program

## 前澤ファンド、「求む！十人の起業家」 4,700社の中から400社まで残りました。



著名経営者からもパデル事業は認められています！

# パデルが作り出す地域コミュニティの新たな未来



私達が目指すスポーツコミュニティのイメージ



パデルを通じてコミュニティを創り、  
笑顔を創り、元気な日本を創る！

スポーツで元気な日本を創ります！

# パデルの魅力 & 紹介

以降はパデルの魅力や追加情報の資料です。

# パデル愛好家の著名人



日テレアナウンサー  
パデル部の皆さん



鈴木大地 スポーツ庁長官



プロテニスプレーヤー  
伊達公子さん

## I ♥ PADEL

わたし達も応援しています！

日本のパデル人口 **15,000** 人  
世界のパデル人口 **12,000,000** 人



『キャプテン翼』著者  
高橋陽一先生（日本パデル協会名誉会長）  
描き下ろしパデルイラスト



『キャプテン翼』著者  
高橋陽一先生



高橋陽一先生  
日本パデル協会名誉会長就任式



氣志團 早乙女光さん

# エクセサイズ・健康維持にも最適なスポーツ

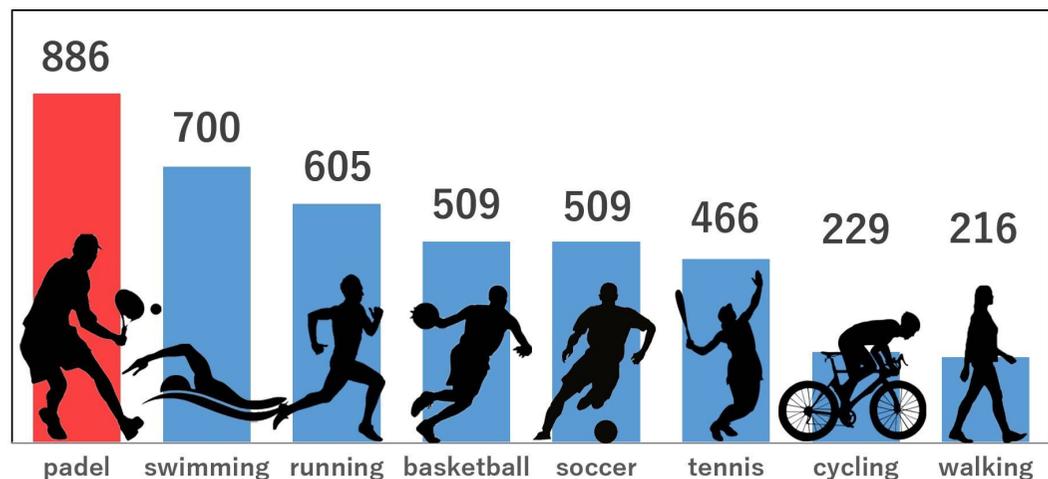
## テニスは健康に良い？



	死亡リスク	死亡リスク
1位 テニスなどラケットスポーツ	47%減	56%減
2位 スイミング	28%減	41%減
3位 エアロビクス	27%減	36%減

(1)テニスやバドミントンなどラケットスポーツ(2)ランニング、ジョギングなど走るスポーツ(3)サイクリング(4)スイミング(5)エアロビクス(6)サッカー・ラグビー、の6分野と死亡リスクの関係を調べ、2016年に英国スポーツ医学会誌に発表された研究から

## 消費カロリー(60分)

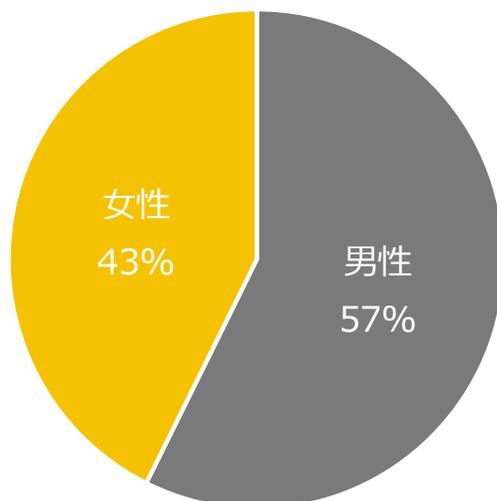


手軽にプレーできるうえにエクセサイズ効果が高い。

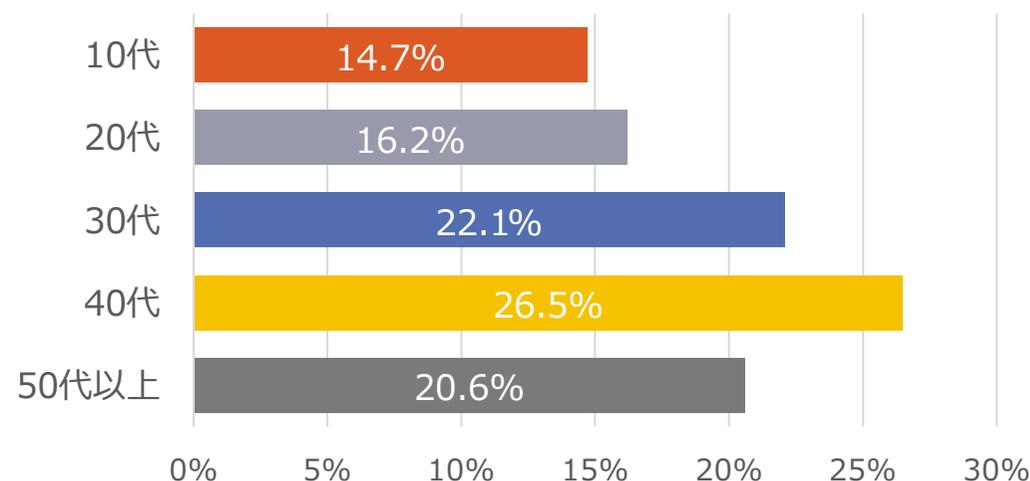
死亡リスクを軽減するスポーツとして、テニスやパデルなどのラケットラケットスポーツが第一位  
2018年9月29日朝日新聞より

# スクール生の属性

パデルスクール生：男女割合



パデルスクール生：年齢分布



※:パデル東京 2018年3月現在の在籍スクール生 68名を対象

★ボリュームゾーンは40代が中心だが突出しているわけではなく、

パデルが10代～50代以上まで老若男女に受け入れられている事がわかります。

★初心～初級クラスには女性比率が多く、中級以上のクラスには男性が多い傾向。

★レンタルコートやイベント参加者は20代～30代の参加者が多い傾向

# ラケット/コートの国内取扱いメーカー

ラケット		コート	
Brand	Agency	Brand	Agency
			
			
			
		HebeiQifan	株式会社KION
	 Padel Asia inc. 		
	 Padel Asia inc.		
	 Padel Asia inc.		
	 Padel Asia inc.		
			
			
			
			
			



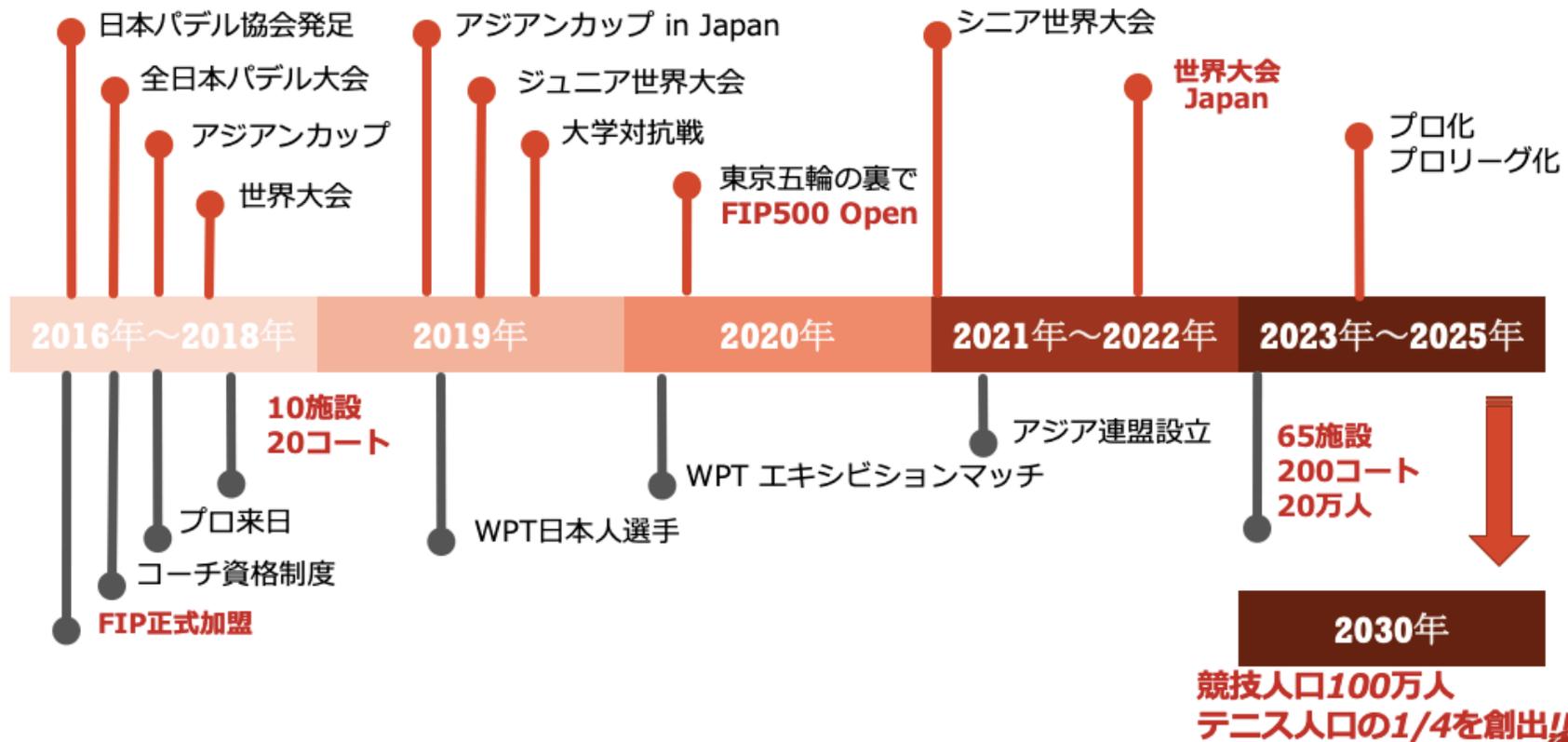
# 一般社団法人日本パデル協会提供 添付資料



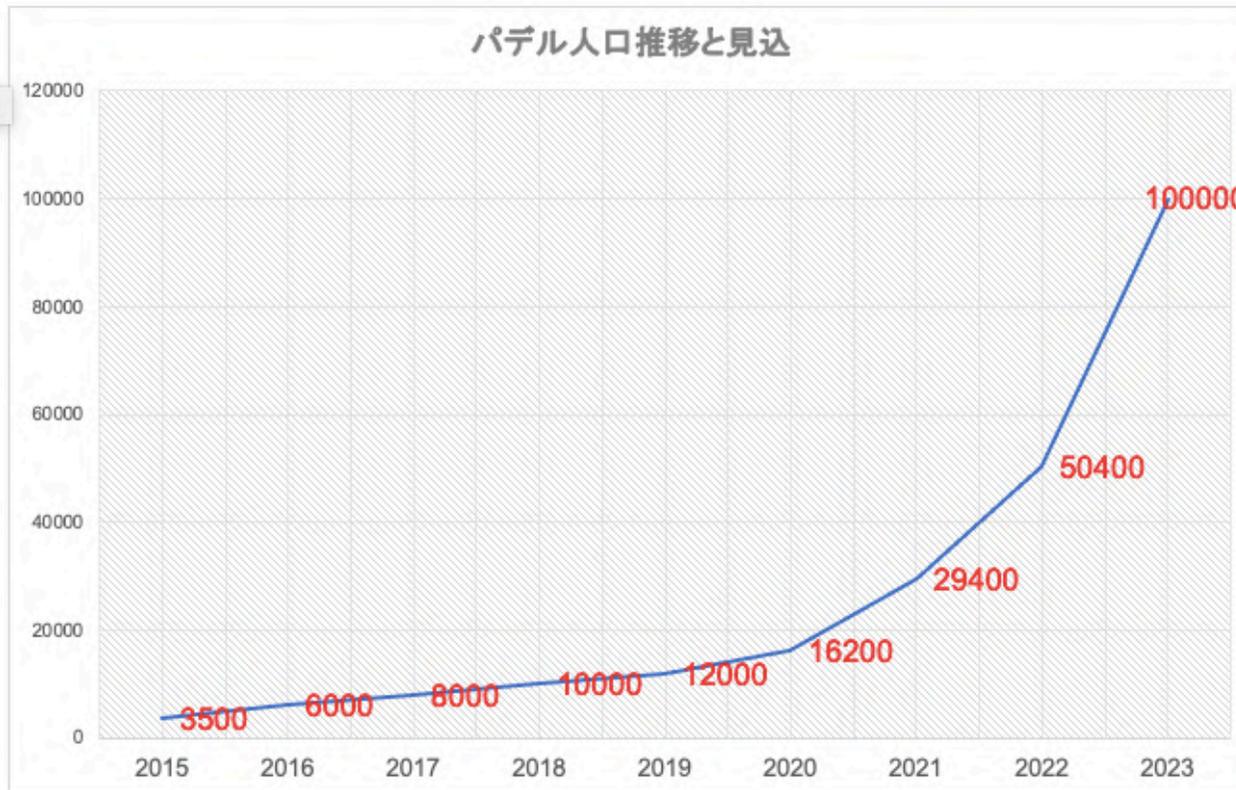


# 参考データ 日本パデル協会の計画

## 「計画」



一ト数推移



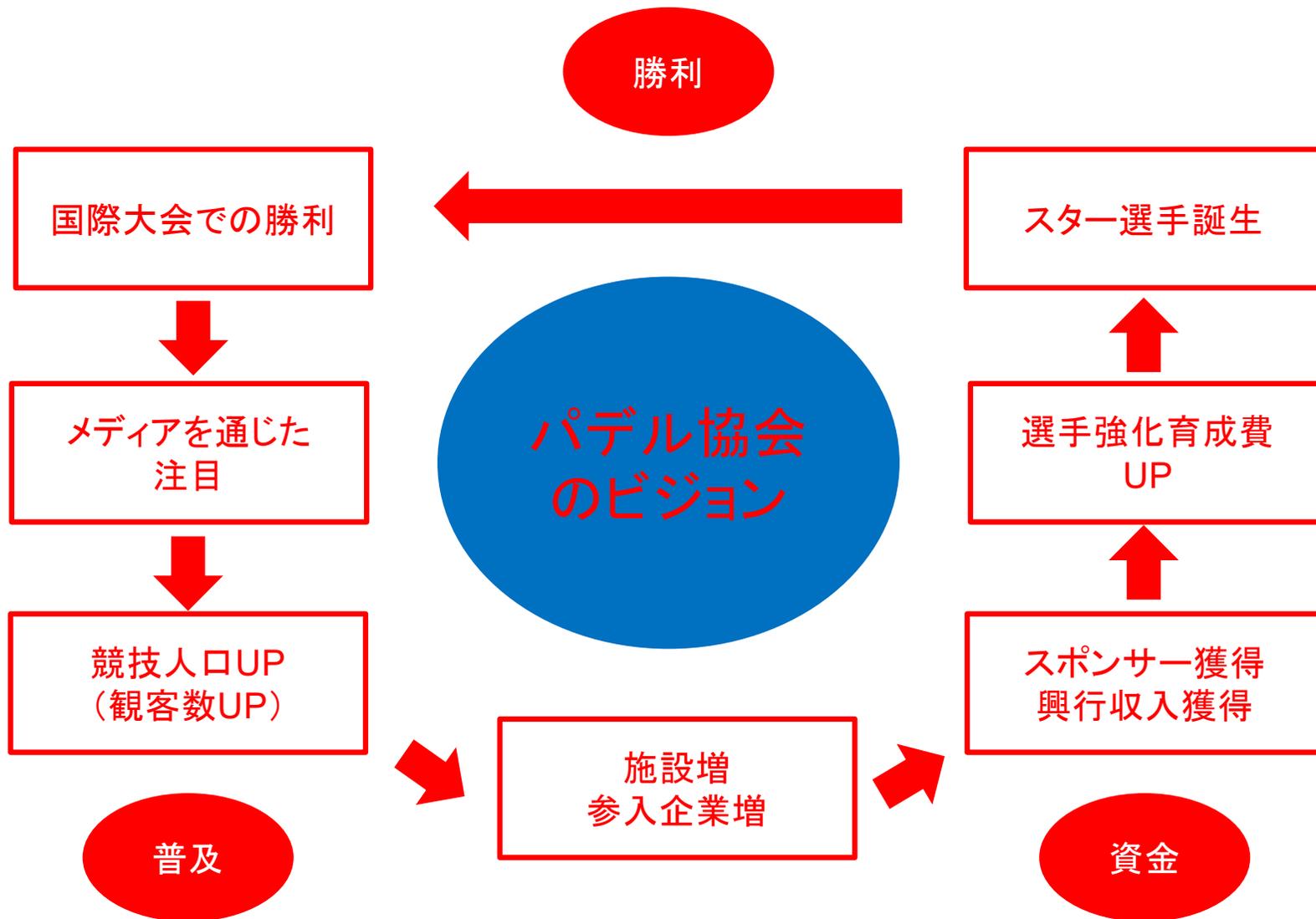
2019年：12,000人  
↓125%  
2020年：15,000人  
↓133%  
**2021年：20,000人**

**2023年  
100,000人目指す!**

**2030年  
100万人!  
APACパデル  
プロツアーへ**



# パデルを成功に導く トリプルミッションの好循環





## パデル協会のビジョン

- (1) パデルの普及促進と日本パデルの水準向上！
- (2) アジアのリーダーとしての自覚を持ち  
国際社会における交流及び親善への貢献！
- (3) パデルを通じてコミュニティを創り  
笑顔を創り、日本を元気に！